



管 內 經 濟 情 勢 報 告

令 和 6 年 7 月
財 務 省 東 北 財 務 局

管内経済情勢報告の調査方法の概略

◆調査対象・期間

前回(令和6年4月22日発表)以降に公表された指標と、今回判断(7月下旬)までのヒアリング情報

◆資料の分析とヒアリング調査

1. 各種指標を網羅した資料・計数分析

当局で直接調査している法人企業景気予測調査(回答企業694社)に加え、各関係機関が調査公表している各種の調査指標を詳細に分析。

2. 管内約700社へのヒアリング調査実施

各調査項目すべてにおいて広範かつ深度あるヒアリング調査を実施。

管内約700社からの協力を得て状況を聴取。

対象は主要企業のみならず中堅・中小企業にも実施。


上記により定量面・定性面を併せて分析し、経済情勢を立体的に判断。

なお、本報告の設備投資、企業収益、企業の景況感については、令和6年6月13日に公表した「法人企業景気予測調査(令和6年4-6月期)」の結果を活用しており、計数や判断コメントは6月に発表した内容と同じである。

東北財務局

1. 総論

【総括判断】「管内経済は、持ち直している」

項目	前回(6年4月判断)	今回(6年7月判断)	前回比較
総括判断	持ち直している	持ち直している	




(注)6年7月判断は、前回6年4月判断以降、足下の状況までを含めた期間で判断している。

(判断の要点)

個人消費は、回復に向けたテンポが緩やかになっている。生産活動は、生産用機械が海外メーカーで設備投資の動きがみられることから持ち直しつつあるほか、電子部品・デバイスがスマートフォン向けなどで持ち直しの兆しがみられるなど、緩やかに持ち直しつつある。雇用情勢は、緩やかに持ち直している。

【各項目の判断】

項目	前回(6年4月判断)	今回(6年7月判断)	前回比較
----	------------	------------	------

個人消費	一部に弱さがみられるものの、緩やかに回復しつつある	回復に向けたテンポが緩やかになっている	
生産活動	一進一退の状況にある	緩やかに持ち直しつつある	
雇用情勢	緩やかに持ち直している	緩やかに持ち直している	

設備投資	5年度は減少見込み	6年度は増加見込み	
企業収益	5年度は減益見込み	6年度は増益見込み	
企業の景況感	「下降」超幅が拡大	「下降」超幅が縮小	
住宅建設	前年を下回っている	前年を上回っている	
公共事業	前年度を下回っている	前年度を上回っている	

【先行き】

先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、景気が持ち直していくことが期待される。ただし、海外景気の下振れや物価上昇、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。

2. 各論

■ 個人消費 「回復に向けたテンポが緩やかになっている」

スーパー販売は飲食料品が堅調となっており、前年を上回っているものの、このところ伸び悩みがみられる。百貨店販売は衣料品等が低調となっており、前年を下回っている。コンビニエンスストア販売は米飯類等が低調となっており、前年を下回っている。ドラッグストア販売は飲食料品等が好調となっており、前年を上回っている。ホームセンター販売はインテリア等が低調となっており、前年を下回っている。家電大型専門店販売はエアコンが好調となっており、前年を上回っている。乗用車販売は一部自動車メーカーの生産・出荷停止の影響により、前年を下回っている。旅行は国内旅行が緩やかに回復しつつある。このように、個人消費は、回復に向けたテンポが緩やかになっている。

(主なヒアリング結果)

- 物価上昇等の影響で低価格・節約志向が進んできているように感じられ、プライベートブランド商品へのシフトなど消費者の行動にも変化がみられる。(スーパー)
- マスクを外す機会の増加により化粧品が好調を維持している一方で、節約志向により高価格な衣料品では買い控えがみられる。(百貨店)
- 消費者の低価格志向が進んでおり、弁当など単価の高い商品が売れなくなってきている。(コンビニエンスストア)
- 節約志向の高まりの中で、競合店よりも安く販売していることから、集客・売上げの増加につながっている。(ドラッグストア)
- 北東北のエアコン普及率が低いいため、新規の購入が多くみられる。(家電量販店)
- 一部自動車メーカーの生産・出荷停止の影響がどこまで続くか読めず、受注・販売はしばらく前年を下回る状況が続くと予想している。(自動車販売)
- 国内個人旅行は、好調を維持しており、物価高によるマインドの低下はほとんど感じられない。団体旅行も引き続き回復傾向にあり、100人を超える規模の予約もみられた。(旅行代理店)
- 値上げしても宿泊控えはみられず、高価格なプランも好調。旅行に対しては、たまのぜいたくと考えている旅行者が多く、高価格でもこだわりを持って旅館を選ぶ傾向にある。(観光協会)
- 夜遅い時間も含めてコロナ禍前と同様の状況にまで戻ってきている印象。客足は順調に推移しており、節約のために飲み会を控えるといった様子は感じられない。(飲食)

■ 生産活動 「緩やかに持ち直しつつある」

電子部品・デバイスは中国経済の減速の影響はみられるものの、自動車向けが堅調なほか、スマートフォン向けなどは持ち直しの兆しがみられる。輸送機械は持ち直しているものの、足下で一部自動車メーカーの生産・出荷停止の影響がみられる。生産用機械は海外の半導体メーカーにおいて設備投資の動きがみられることから、持ち直しつつある。このように、生産活動は、緩やかに持ち直しつつある。

- 中国の電気自動車(EV)向けは伸び悩んでいるものの、車載部品全体では堅調に推移しており、フル稼働で対応している。(電子部品・デバイス)
- スマートフォン及びパソコン向け需要は、在庫水準の正常化により回復傾向にある。データセンター向けは、今後の需要増加が見込まれる。(電子部品・デバイス)
- 一部自動車メーカーの生産・出荷停止の影響から、足下で減産している。(輸送機械)
- 半導体メーカーにおいて、在庫調整の進展に加え人工知能(AI)向けの需要もあって、製造装置への投資は緩やかに持ち直している。(生産用機械)

■ 雇用情勢 「緩やかに持ち直している」

有効求人倍率はおおむね横ばいとなっており、企業の人手不足感は引き続き高い状況にある。このように、雇用情勢は、緩やかに持ち直している。

- 人手不足から客室稼働率の上限を8割とする状況が続いている。(宿泊)
- 有効求人倍率は悪くない水準にあるものの、賃上げ原資を確保するため新規求人を抑制し、既存従業員の待遇改善を優先する企業が増えてきている。(公的機関)
- 県内の企業の倒産が相次いでおり、事業主都合離職者数が増加している。(公的機関)

- 設備投資 「6年度は増加見込み」(全産業)「法人企業景気予測調査」6年4-6月期
 - 製造業では、情報通信機械等で減少見込みとなっているものの、輸送用機械、非鉄金属等で増加見込みとなっていることから、全体では増加見込みとなっている。
 - 非製造業では、農林水産等で減少見込みとなっているものの、小売、金融・保険等で増加見込みとなっていることから、全体では増加見込みとなっている。

- 新製品の生産に係る投資により増加する見込みとなっている。(輸送用機械)
- 食品製造工場の建設や新規出店により増加する見込みとなっている。(小売)

- 企業収益 「6年度は増益見込み」(全産業)「法人企業景気予測調査」6年4-6月期
 - 製造業では、木材・木製品等で減益見込みとなっているものの、化学等で黒字転化見込み、生産用機械等で増益見込みとなっていることから、全体では増益見込みとなっている。
 - 非製造業では、専門・技術サービス等で減益見込みとなっているものの、運輸・郵便等で黒字転化見込み、小売等で増益見込みとなっていることから、全体では増益見込みとなっている。
- 企業の景況感 「『下降』超幅が縮小」(全産業)「法人企業景気予測調査」6年4-6月期
 - 現状(6年4~6月期)は「下降」超幅が縮小している。先行きは「上昇」超に転じる見通しとなっている。
- 住宅建設 「前年を上回っている」
 - 新設住宅着工戸数をみると、持家が前年を下回っているものの、貸家、分譲が前年を上回っていることから、全体では前年を上回っている。
- 公共事業 「前年度を上回っている」
 - 前払金保証請負金額は、国で前年度を下回っているものの、市町村、県などで前年度を上回っており、全体では前年度を上回っている。
- 消費者物価 「前年を上回っている」
- 金融 「貸出金残高は、前年を上回っている」
- 企業倒産 「件数は前年を上回っており、負債総額は前年を下回っている」

3. 各県の総括判断

	前回(6年4月判断)	今回(6年7月判断)	前回比較	総括判断の要点
宮城県	持ち直している	持ち直している	➡	個人消費は回復に向けたテンポが緩やかになっており、生産活動は緩やかに持ち直しつつある。雇用情勢は緩やかに持ち直している。
青森県	持ち直している	持ち直している	➡	個人消費は一部に弱さがみられるものの、持ち直しており、生産活動は足踏みの状況にある。雇用情勢は持ち直しの動きに一服感がみられる。
岩手県	持ち直しつつある	持ち直しつつある	➡	個人消費は持ち直しており、生産活動は一部自動車メーカーの生産・出荷停止の影響がみられるものの、全体として持ち直しつつある。雇用情勢は持ち直しつつある。
秋田県	持ち直しつつある	持ち直しつつある	➡	個人消費は持ち直しのテンポが緩やかになっており、生産活動は緩やかに持ち直しつつある。雇用情勢は横ばいの状況にある。
山形県	緩やかに持ち直している	持ち直しのテンポが緩やかになっている	➡	個人消費は持ち直しのテンポが緩やかになっており、生産活動は横ばいの状況にある。雇用情勢は、有効求人倍率は高水準を維持しているものの、足踏みの状況にある。
福島県	持ち直しつつある	持ち直しに向けた動きに一服感がみられる	➡	個人消費は持ち直しの動きに一服感がみられ、生産活動は一進一退の状況にある。雇用情勢は一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直している。

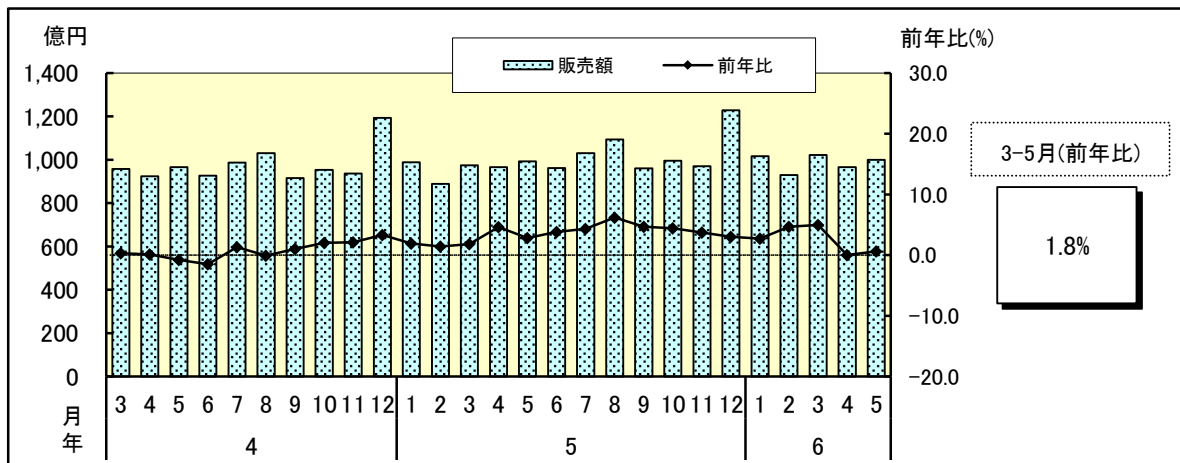
資料編

目 次

1. 個人消費	1
2. 生産活動	4
3. 雇用情勢	5
4. 設備投資	6
5. 企業収益	6
6. 企業の景況感	7
7. 住宅建設	7
8. 公共事業	8
9. 消費者物価	8
10. 金融	9
11. 企業倒産	9

1.個人消費 … 回復に向けたテンポが緩やかになっている

スーパー販売額



全店舗ベース

区分	全国 (前年比%)	東北 (前年比%)
5年	3.3	3.6
5. 4-6	3.8	3.7
7-9	4.7	5.1
10-12	2.8	3.6
6. 1-3	4.5	4.1
6. 1	2.4	2.7
2	5.5	4.7
3	5.8	5.0
4	1.1	▲ 0.0
5	1.2	0.6

(注)5年分は年間補正後

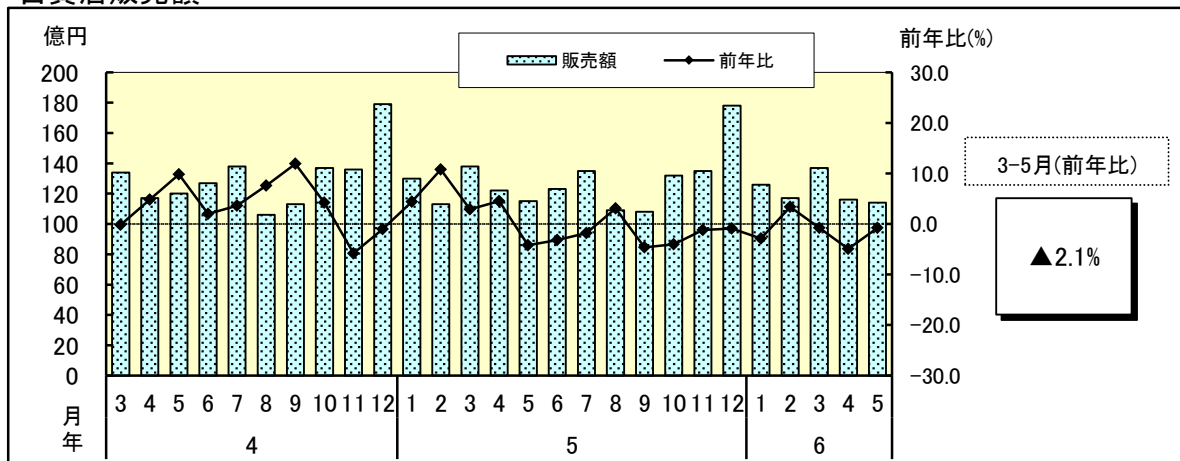
品目別販売額

区分	衣料品 (前年比%)	身の回り品 (前年比%)	飲食品 (前年比%)	その他の商品 (前年比%)
6. 1	▲ 2.4	1.6	3.2	2.4
2	▲ 2.2	▲ 3.1	5.1	4.0
3	▲ 8.1	▲ 13.8	5.6	1.7
4	▲ 4.5	▲ 9.6	0.3	▲ 0.2
5	▲ 7.0	▲ 17.7	1.0	1.0

(注)6年5月は速報値

[経済産業省、東北経済産業局]

百貨店販売額



全店舗ベース

区分	全国 (前年比%)	東北 (前年比%)
5年	8.1	0.2
5. 4-6	6.2	▲ 1.1
7-9	8.8	▲ 1.2
10-12	5.3	▲ 1.9
6. 1-3	9.5	▲ 0.3
6. 1	5.9	▲ 2.9
2	13.5	3.4
3	9.6	▲ 0.8
4	8.3	▲ 4.9
5	13.7	▲ 0.8

(注)5年分は年間補正後

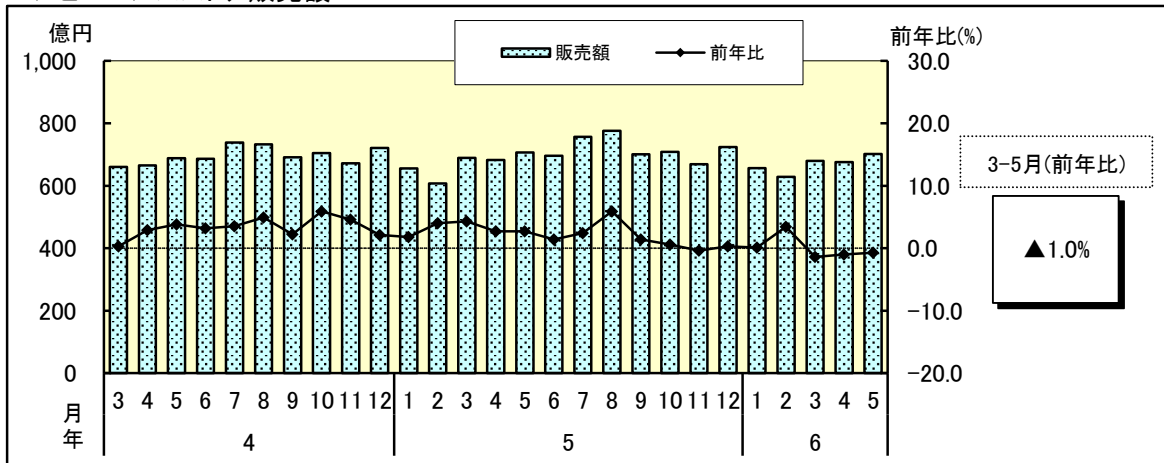
品目別販売額

区分	衣料品 (前年比%)	身の回り品 (前年比%)	飲食品 (前年比%)	その他の商品 (前年比%)
6. 1	▲ 2.3	▲ 9.8	▲ 6.3	7.4
2	▲ 1.2	1.0	3.0	12.1
3	▲ 6.8	▲ 5.7	▲ 0.8	12.2
4	▲ 9.0	▲ 7.5	▲ 4.7	1.0
5	▲ 1.9	▲ 4.7	▲ 2.9	7.0

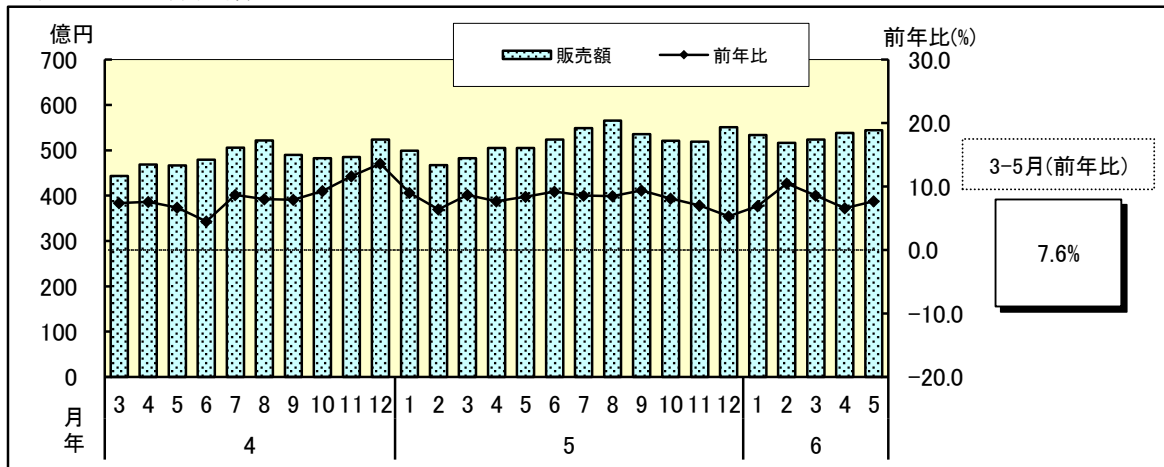
(注)6年5月は速報値

[経済産業省、東北経済産業局]

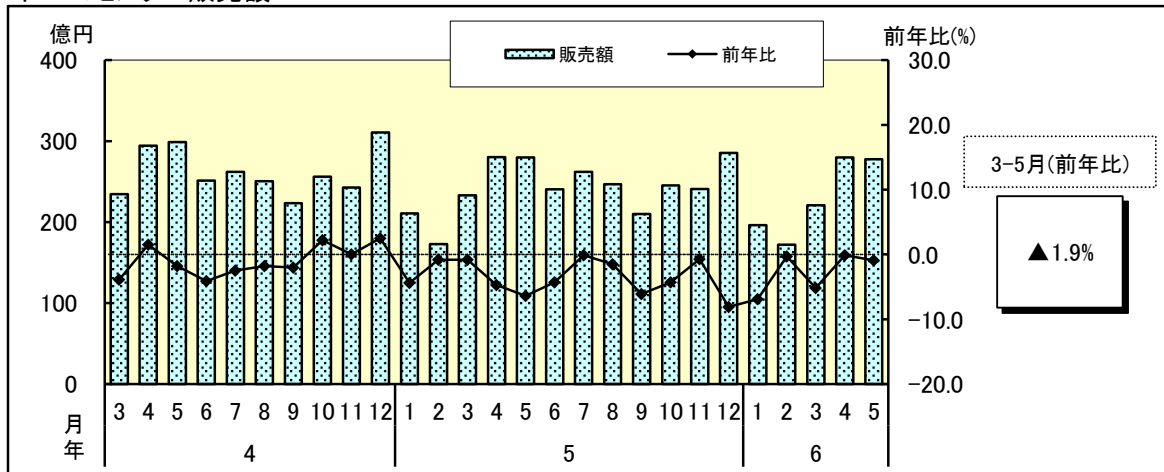
コンビニエンスストア販売額



ドラッグストア販売額



ホームセンター販売額



全店舗ベース

コンビニエンスストア

区分	全国 (前年比%)	東北 (前年比%)
5年	4.4	2.3
5. 4-6	4.8	2.2
7-9	5.2	3.3
10-12	2.2	0.2
6. 1-3	2.4	0.6
6. 1	1.6	0.1
2	5.4	3.4
3	0.4	▲1.4
4	0.3	▲1.0
5	1.3	▲0.7

ドラッグストア

区分	全国 (前年比%)	東北 (前年比%)
5年	8.2	8.0
5. 4-6	9.1	8.4
7-9	9.3	8.8
10-12	8.2	6.7
6. 1-3	9.1	8.6
6. 1	7.3	6.9
2	11.4	10.5
3	8.9	8.6
4	6.1	6.6
5	6.8	7.7

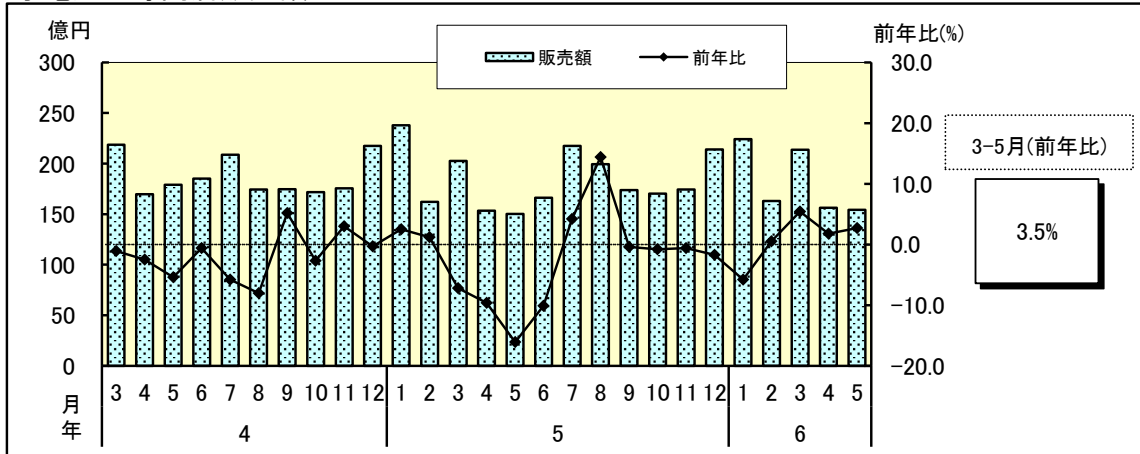
ホームセンター

区分	全国 (前年比%)	東北 (前年比%)
5年	0.0	▲3.7
5. 4-6	▲1.1	▲5.2
7-9	1.9	▲2.4
10-12	▲0.4	▲4.7
6. 1-3	1.0	▲4.4
6. 1	▲1.0	▲6.9
2	1.3	▲0.3
3	2.5	▲5.2
4	0.9	▲0.1
5	1.0	▲0.9

(注)5年分は年間補正後

[経済産業省、東北経済産業局]

家電大型専門店販売額

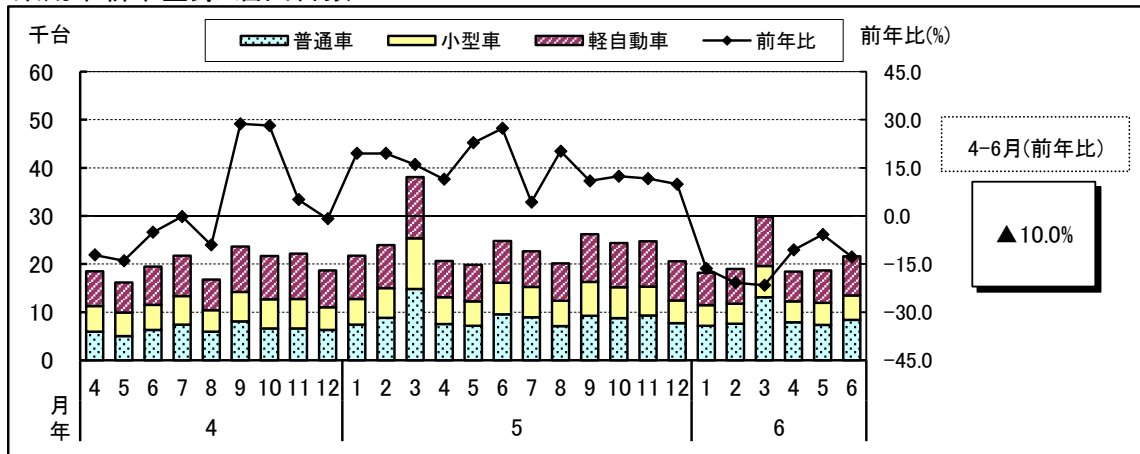


全店舗ベース 家電大型専門店

区分	全国 (前年比%)	東北 (前年比%)
5年	▲ 1.1	▲ 2.0
5. 4-6	▲ 4.9	▲ 11.9
7-9	3.0	6.0
10-12	▲ 1.4	▲ 1.1
6. 1-3	▲ 0.3	▲ 0.3
6. 1	▲ 6.0	▲ 5.8
2	▲ 1.4	0.5
3	6.3	5.4
4	3.5	1.8
5	0.6	2.7

(注)5年分は年間補正後
〔経済産業省、東北経済産業局〕

乗用車新車登録・届出台数

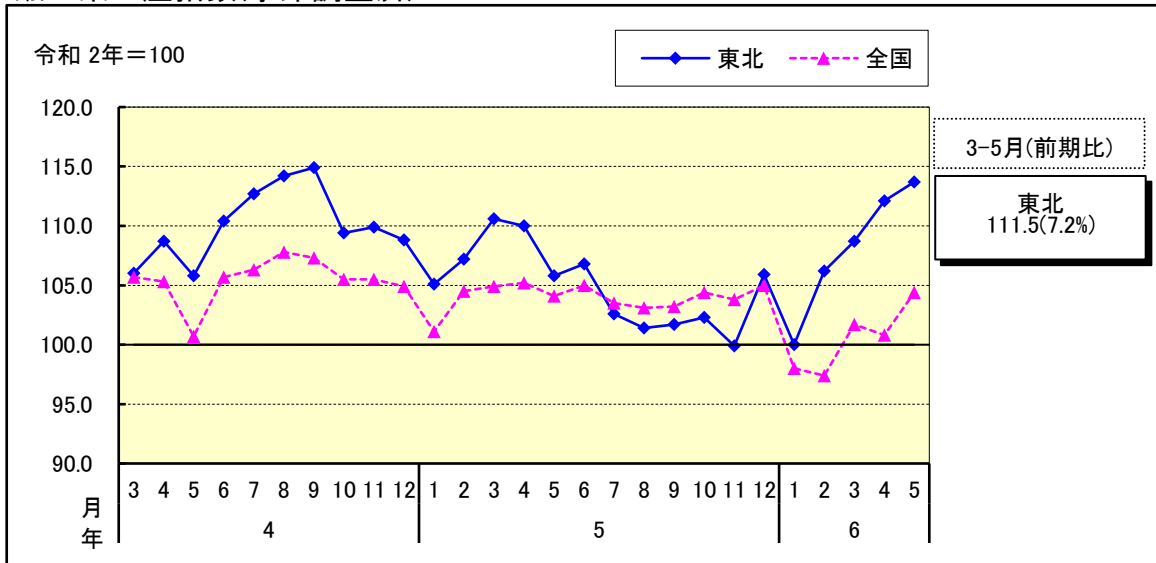


区分	全国 (前年比%)	東北 (前年比%)	前年比(%)		
			普通	小型	軽
5年	15.8	15.1	31.2	7.0	7.7
5. 7-9	13.9	11.1	18.0	12.8	3.9
10-12	10.3	11.4	31.6	1.9	2.3
6. 1-3	▲ 16.1	▲ 20.0	▲ 10.4	▲ 32.0	▲ 21.1
4-6	▲ 6.9	▲ 10.0	▲ 2.3	▲ 18.5	▲ 11.6
6. 2	▲ 16.3	▲ 20.8	▲ 14.1	▲ 32.3	▲ 19.3
3	▲ 19.6	▲ 21.6	▲ 11.6	▲ 38.2	▲ 19.5
4	▲ 10.7	▲ 10.6	5.3	▲ 21.9	▲ 18.0
5	▲ 3.9	▲ 5.8	2.9	▲ 9.6	▲ 11.4
6	▲ 6.1	▲ 12.8	▲ 12.1	▲ 22.5	▲ 6.3

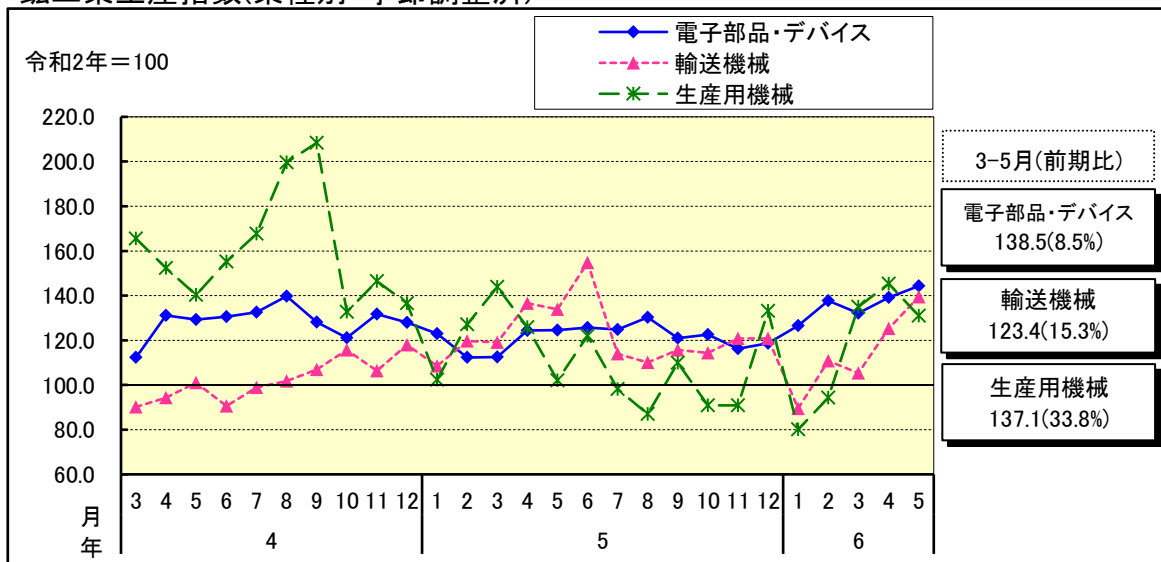
〔日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会、東北運輸局〕

2.生産活動 … 緩やかに持ち直しつつある

鉱工業生産指数(季節調整済)



鉱工業生産指数(業種別・季節調整済)



鉱工業生産指数(季節調整済)

区分	全国 [令和2年=100]		東北 [令和2年=100]		電子部品・デバイス (Wt. 1,728.6)		輸送機械 (Wt. 741.5)		生産用機械 (Wt. 705.8)	
	前月比%	前年比%	前月比%	前年比%	前月比%	前年比%	前月比%	前年比%	前月比%	前年比%
5年	103.9	▲1.3	105.0	▲4.2	121.3	▲5.5	121.4	21.9	113.7	▲27.2
5. 4-6	104.8	▲1.3	107.5	▲0.1	124.9	7.8	141.8	22.5	116.6	▲6.3
7-9	103.3	▲1.4	101.9	▲5.2	125.4	0.4	113.3	▲20.1	98.4	▲15.6
10-12	104.4	▲1.1	102.7	0.8	119.1	▲5.0	118.7	4.8	105.0	6.7
6. 1-3	99.0	▲5.2	105.0	2.2	132.1	10.9	101.9	▲14.2	103.1	▲1.8
6. 1	98.0	▲6.7	100.0	▲5.6	126.5	6.7	89.5	▲25.9	80.1	▲39.8
2	97.4	▲0.6	106.2	6.2	137.7	8.9	110.8	23.8	94.3	17.7
3	101.7	4.4	108.7	2.4	132.2	▲4.0	105.4	▲4.9	135.0	43.2
4	100.8	▲0.9	112.1	3.1	139.1	5.2	125.2	18.8	145.3	7.6
5	104.4	3.6	113.7	1.4	144.3	3.7	139.5	11.4	131.0	▲9.8

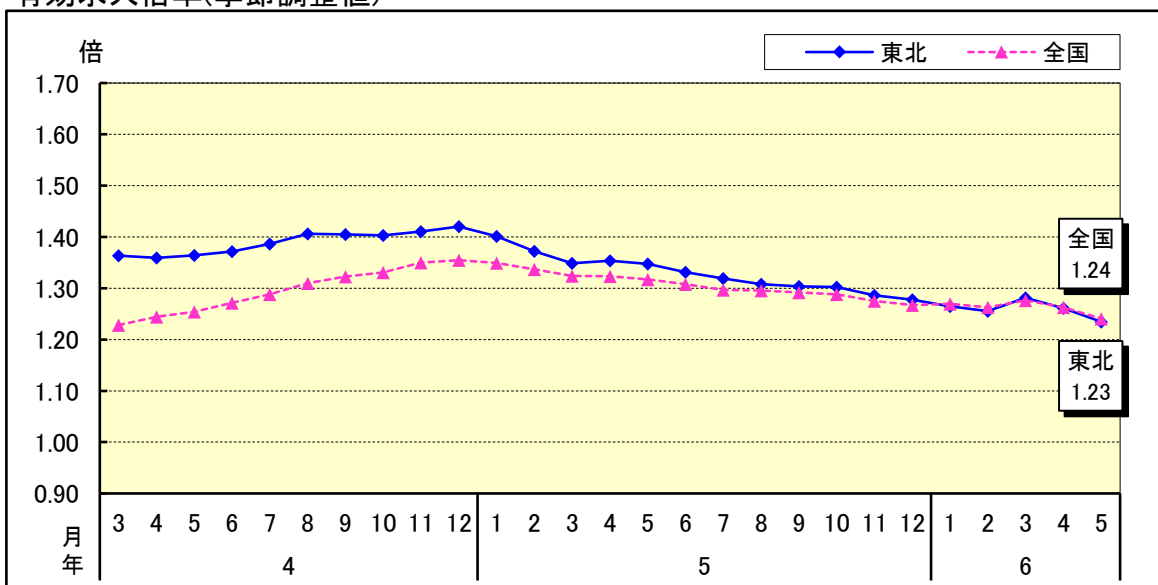
(注)1.前年比は原指数、東北の6年5月は速報値

2.全国の5年分は年間補正後

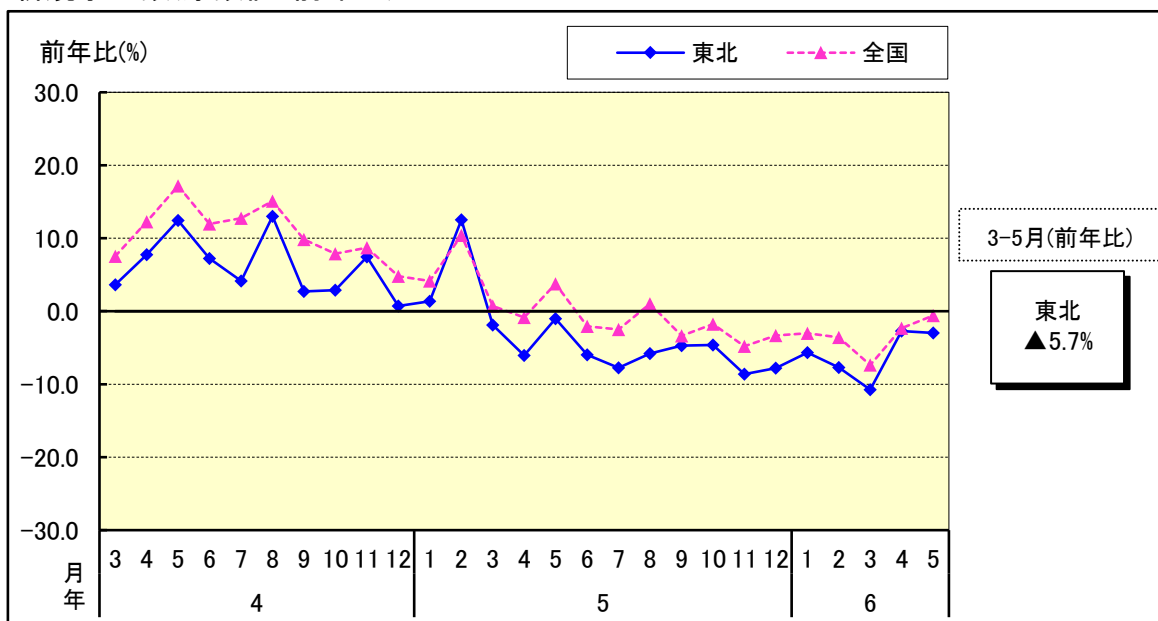
[経済産業省、東北経済産業局]

3.雇用情勢 … 緩やかに持ち直している

有効求人倍率(季節調整値)



新規求人数(原数値・前年比)



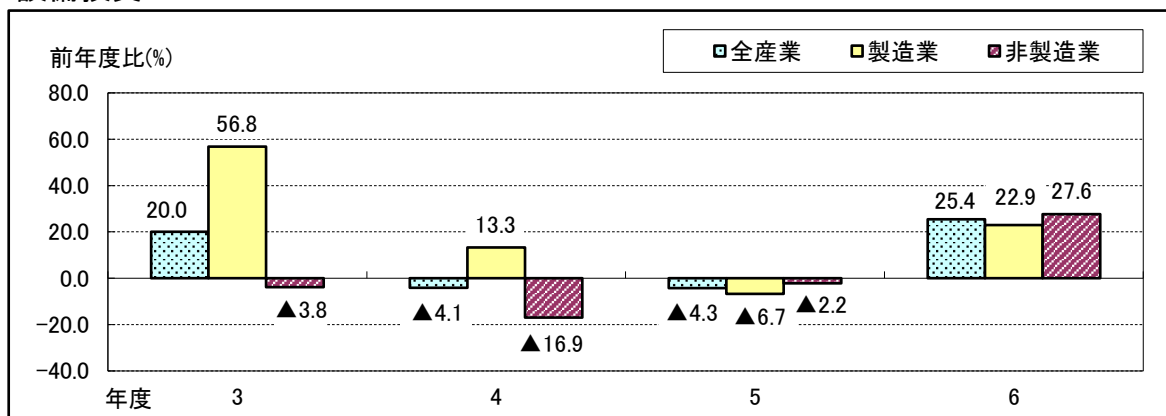
区分	有効求人倍率 (季調値)				新規求人数			完全失業率	
	全国 (倍)	東北 (倍)	有効 求人 数 (人)	有効求 職者 数 (人)	全国 (前年比%)	東北 (前年比%)	新求 職者 数 (前年比%)	全国 (%)	東北 (%)
5年	1.31	1.33	188,210	141,475	0.1	▲ 3.3	3.5	2.6	2.7
5. 4-6	1.32	1.34	188,465	140,204	0.2	▲ 4.5	▲ 0.5	2.7	2.4
7-9	1.29	1.31	185,334	141,461	▲ 1.7	▲ 6.1	2.0	2.6	2.8
10-12	1.28	1.29	183,347	142,261	▲ 3.3	▲ 7.0	5.0	2.4	2.8
6. 1-3	1.27	1.27	181,847	143,535	▲ 4.6	▲ 8.0	▲ 3.7	2.5	3.0
6. 1	1.27	1.26	181,233	143,337	▲ 3.0	▲ 5.7	0.6	2.4	/
2	1.26	1.26	183,287	145,968	▲ 3.6	▲ 7.7	▲ 3.2	2.6	
3	1.28	1.28	181,020	141,301	▲ 7.4	▲ 10.8	▲ 8.4	2.6	
4	1.26	1.26	178,119	141,270	▲ 2.3	▲ 2.7	3.1	2.6	
5	1.24	1.23	178,011	144,176	▲ 0.6	▲ 3.0	3.4	2.6	

(注)1.新規求人数・新規求職者数は原数値、完全失業率の年・四半期は原数値、各月は季節調整値
2.5年12月以前の季節調整値は改定値

[厚生労働省、総務省]

4.設備投資 … 6年度は増加見込み

設備投資



(前年度比増減率:%)

区 分	全 産 業	規 模 別			業 種 別	
		大 企 業	中 堅 企 業	中 小 企 業	製 造 業	非 製 造 業
6 年 度	(10.7)	(20.3)	(▲ 2.2)	(▲ 4.2)	(6.9)	(13.7)
	25.4	31.7	18.6	6.7	22.9	27.6

(注) 1.ソフトウェア投資額を含み、土地購入額を除く

2.()書きは前回調査結果

3.グラフについて、3-5年度は当該年度の1-3月期調査結果で、6年度は見込み

[東北財務局「法人企業景気予測調査(6年4-6月期調査)」]

5.企業収益 … 6年度は増益見込み

経常利益

(前年度比増減率:%)

区 分	全 産 業	規 模 別			業 種 別	
		大 企 業	中 堅 企 業	中 小 企 業	製 造 業	非 製 造 業
6 年 度	(3.9)	(6.4)	(▲ 1.9)	(9.3)	(6.1)	(1.2)
	6.7	12.7	▲ 9.5	24.4	6.5	6.9

(注) 1.電気・ガス・水道、金融・保険を除いた計数

2.()書きは前回調査結果

[東北財務局「法人企業景気予測調査(6年4-6月期調査)」]

6.企業の景況感 … 「下降」超幅が縮小

景況判断BSI【原数値】

(前期比「上昇」-「下降」社数構成比)

(単位:%ポイント)

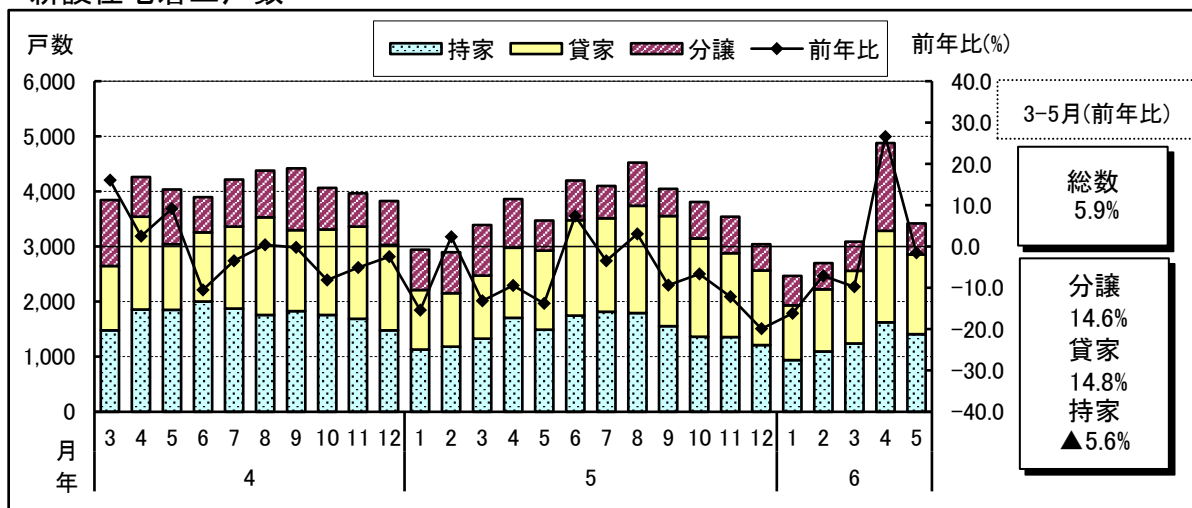
区 分	6年1~3月 (6年1-3月期調査)	6年4~6月 現 状 判 断	6年7~9月 見 通 し	6年10~12月 見 通 し
全 産 業	(▲16.7)	(1.3) ▲ 6.6	(5.4) 3.5	3.5
規 大 企 業	(▲ 9.3)	(11.1) 5.5	(0.9) 1.8	3.7
模 中 堅 企 業	(▲11.9)	(3.5) 1.4	(10.0) 7.4	4.2
別 中 小 企 業	(▲21.4)	(▲ 2.6) ▲14.9	(4.2) 1.6	3.0
業 製 造 業	(▲27.0)	(4.7) ▲ 8.9	(7.1) 5.1	6.5
種 非 製 造 業	(▲12.2)	(▲ 0.2) ▲ 5.6	(4.6) 2.7	2.1

(注) ()書きは前回調査結果

[東北財務局「法人企業景気予測調査(6年4-6月期調査)」]

7.住宅建設 … 前年を上回っている

新設住宅着工戸数

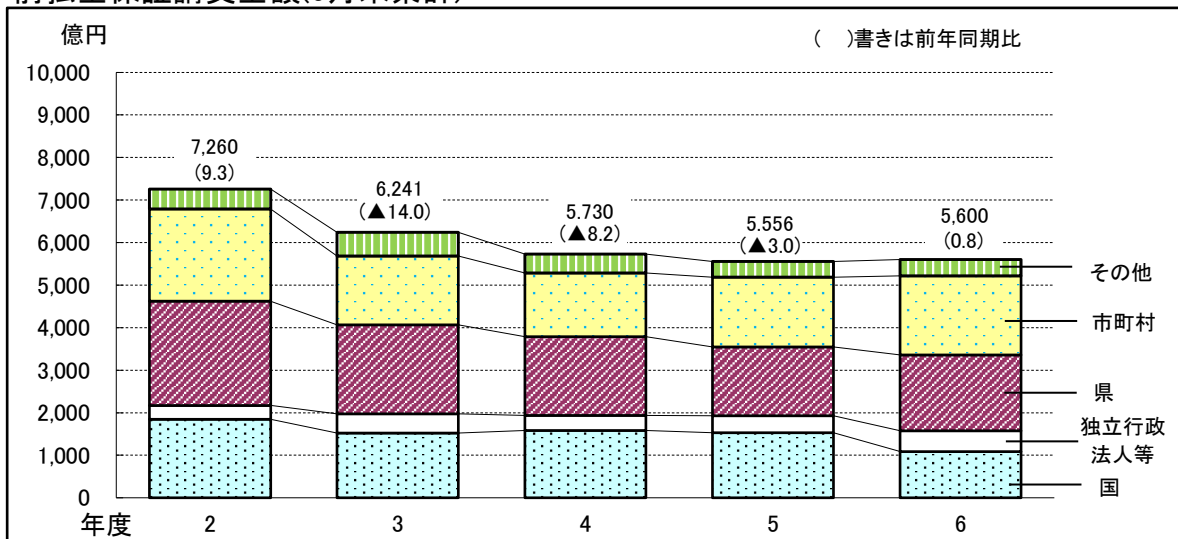


区分	全国 (前年比%)	東北 (前年比%)	前年比(%)		
			持家	貸家	分譲
5年	▲ 4.6	▲ 7.6	▲11.6	5.1	▲19.1
5. 4-6	▲ 4.7	▲ 5.5	▲13.5	7.5	▲ 8.6
7-9	▲ 7.7	▲ 3.3	▲ 5.4	19.1	▲33.8
10-12	▲ 6.3	▲12.8	▲20.3	▲ 2.3	▲16.4
6. 1-3	▲ 9.6	▲11.0	▲10.1	7.5	▲35.4
6. 1	▲ 7.5	▲16.2	▲16.9	▲ 8.4	▲26.9
2	▲ 8.2	▲ 7.1	▲ 7.3	15.8	▲35.7
3	▲12.8	▲ 9.8	▲ 6.9	15.4	▲41.8
4	13.9	26.6	▲ 4.6	30.3	79.9
5	▲ 5.2	▲ 1.5	▲ 5.5	0.7	3.5

[国土交通省]

8.公共事業 … 前年度を上回っている

前払金保証請負金額(6月末累計)



(注)その他には地方公社を含む

(単月)

月	6年4月	5月	6月
前年同月比%	13.1	▲17.8	3.0

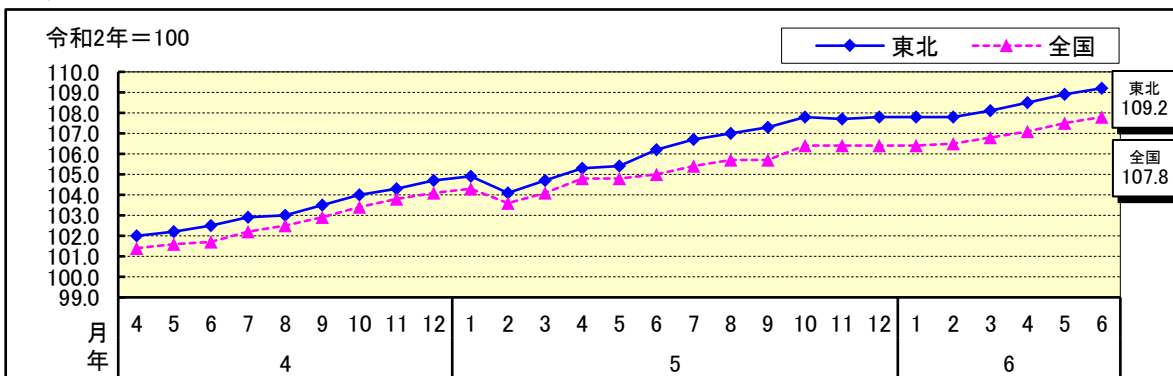
(参考:年度末累計)

年度	2年度	3年度	4年度	5年度
前年度比%	12.5	▲35.5	▲1.6	▲7.0

[東日本建設業保証(株)ほか]

9.消費者物価 … 前年を上回っている

消費者物価指数(生鮮食品を除く総合)



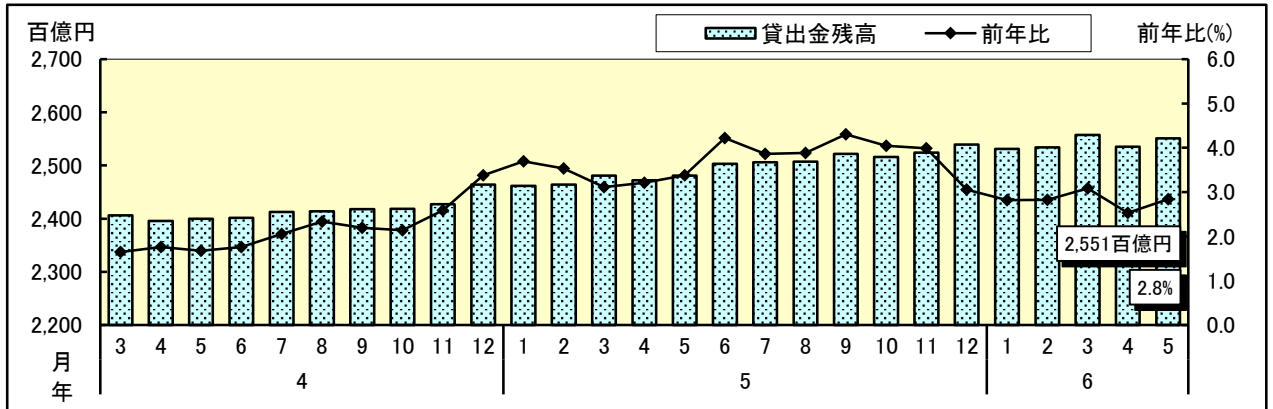
区分	生鮮食品を除く総合 [令和2年=100]					
	全国			東北		
	指数	前月比%	前年比%	指数	前月比%	前年比%
5年	105.2		3.1	106.3		3.5
5. 7-9	105.6	0.7	3.0	107.0	1.3	3.8
10-12	106.4	0.8	2.5	107.8	0.7	3.4
6. 1-3	106.6	0.1	2.5	107.9	0.1	3.2
4-6	107.4	0.8	2.4	108.9	0.9	3.1
6. 2	106.5	0.1	2.8	107.8	0.0	3.5
3	106.8	0.3	2.6	108.1	0.3	3.2
4	107.1	0.3	2.2	108.5	0.4	3.0
5	107.5	0.3	2.5	108.9	0.4	3.3
6	107.8	0.3	2.6	109.2	0.3	2.9

(注)東北の四半期分については、端数処理後の月別指数を基に算出

[総務省]

10.金融 … 貸出金残高は、前年を上回っている

貸出金残高



貸出金残高・貸出約定平均金利

区分	貸出金残高			貸出約定平均金利	
	合計	国内銀行	信用金庫	総合%	月中増減%
	前年比%	前年比%	前年比%		
5. 8	3.9	4.1	1.8	0.749	0.006
9	4.3	4.6	1.8	0.753	0.004
10	4.0	4.4	1.4	0.755	0.002
11	4.0	4.3	1.7	0.752	▲ 0.003
12	3.1	3.2	1.7	0.751	▲ 0.001
6. 1	2.8	3.0	1.5	0.753	0.002
2	2.8	2.9	1.8	0.753	0.000
3	3.1	3.4	0.7	0.765	0.012
4	2.5	2.8	▲ 0.0	0.777	0.012
5	2.8	3.1	0.6	0.787	0.010

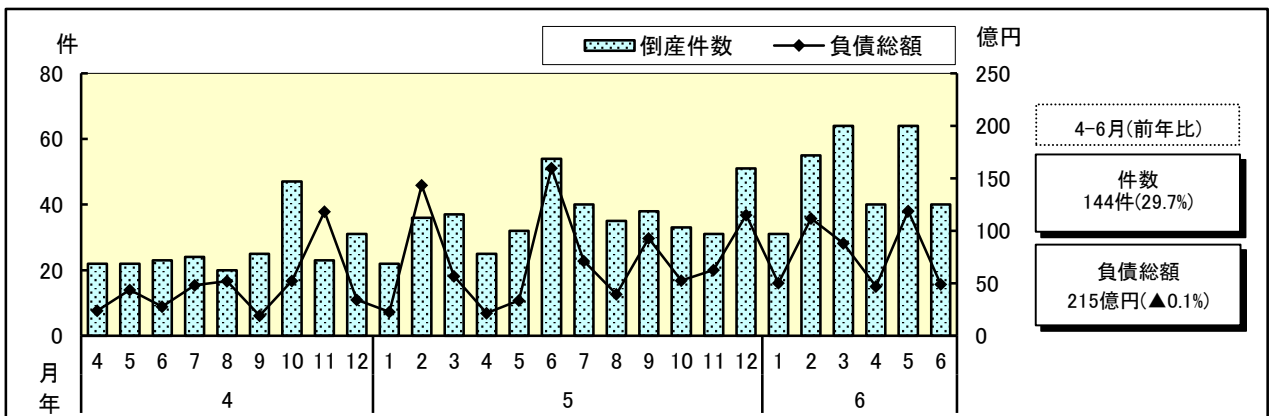
(注) 1. 貸出金残高は管内に所在する国内銀行(ゆうちょ銀行を除く)の店舗及び管内に本店を有する信用金庫の合計

2. 貸出約定平均金利は管内に本店を置く地方銀行分

[日本銀行、信金中央金庫]

11.企業倒産 … 件数は前年を上回っており、負債総額は前年を下回っている

企業倒産件数・負債総額



区分	件数			負債総額		
	全国	東北		全国	東北	
	前年比%	(件)	前年比%	前年比%	(百万円)	前年比%
5年	35.2	434	27.3	3.1	87,209	56.7
5. 7-9	41.2	113	63.8	182.4	20,374	70.9
10-12	35.2	115	13.9	79.6	23,029	12.4
6. 1-3	18.6	150	57.9	20.1	25,006	12.2
4-6	25.2	144	29.7	▲ 43.2	21,494	▲ 0.1
6. 2	23.4	55	52.8	44.5	11,176	▲ 22.1
3	12.0	64	73.0	▲ 3.5	8,801	55.2
4	28.4	40	60.0	▲ 44.4	4,713	117.1
5	42.9	64	100.0	▲ 50.9	11,882	252.0
6	6.5	40	▲ 25.9	▲ 27.2	4,899	▲ 69.3

[株]東京商工リサーチ